

## 2021（令和3）年度事業状況報告書

定款第5条第1項の(1)から(6)に掲げる令和2(2020)年度の事業計画実施概要の報告は下記の通りです。

### 記

#### 第1号事業報告：大会セミナー等事業

##### (1) JACET 創立60周年記念ウィークの開催

###### ① JACET 創立国際大会（オンライン、2021）の開催

JACET 創立60周年記念ウィーク（2021年8月25日（水）～29日（日））の全体テーマを「Reflection and Reconnection」とし、8月27日（金）～29日（日）にJACET 創立60周年記念国際大会（オンライン、2021）を「時代の変化を乗り越える英語教育—Society 5.0 という現実を迎えて」というテーマで開催した。Jihyeon Jeon 先生 (Ewha Womans University, Korea, ASIA TEFL 会長)、Le Van Canh 先生 (Vietnam National University, Vietnam)、小田眞幸新会長（玉川大学）の基調講演が行われた。また、海外提携学会の会長を招聘してのシンポジウム、AILA East Asia、JAAL in JACET（日本応用言語学会）の各シンポジウム、JACET の過去、現在、未来をテーマとしたシンポジウムを開催した。記念ウィーク全体で約620名の参加者であった。なお、今大会より、PayPal による参加費納入を導入した。

###### ② 第48回サマーセミナー（オンライン、2021）の開催

2021年8月25日（水）・26日（木）に第48回サマーセミナーをオンラインで開催した。「時代が変わる、指導が変わる、教材が変わる—わたしたちは何をすべきか」“Changing Times, Changing Instruction, Changing Materials: How Should We Respond?”というテーマのもと、国内外から著名な講師を招き、当該分野における最新の研究成果を紹介した。招聘講師として、Jihyeon Jeon 先生 (Ewha Womans University, Korea, ASIA TEFL 会長)、Le Van Canh 先生 (Vietnam National University, Vietnam)、野口ジュディー津多江先生（神戸学院大学名誉教授）をお迎えした。講義およびラウンドテーブルまた賛助会員による情報交換会を行い、英語教材研究の発展に向けての協働の場とした。参加者は賛助団体参加者も含め、84名であった。3年間にわたり同一テーマで開催したセミナーの成果は、専門書として刊行する予定である。

##### (2) 支部大会の開催

支部大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインで開催した支部もあった。大会内容については、各支部ニューズレターで報告された。

- ・北海道支部大会 2021年7月14日・15日（オンライン開催）
- ・東北支部大会 2021年6月26日  
（TKP 仙台西口ビジネスセンターと Zoom のハイブリッド開催）
- ・関東支部大会 2021年7月11日（オンライン開催）
- ・中部支部大会 2021年6月12日（オンライン開催）
- ・関西支部大会 2021年11月14日～30日（オンライン開催：オンデマンド）

- ・中国・四国支部大会 2021年6月5日、10月16日（ともにオンライン開催）
- ・九州・沖縄支部大会 2021年10月9日（オンライン開催）

### (3) 支部講演会の開催

以下の各支部において講演会がオンラインで開催された。

- ・関東支部講演会 2021年6月12日、10月9日、12月11日  
（ともにオンライン開催）
- ・中部支部講演会 2021年10月17日（オンライン開催）
- ・関西支部講演会 2021年6月19日、10月16日、2022年3月19日  
（ともにオンライン開催）
- ・九州・沖縄支部講演会 2021年7月10日（オンライン開催）

### (4) 支部研究会等の開催

以下の各支部において研究会等が開催された。

- ・北海道支部研究会 2021年11月17日、2022年3月8日・9日  
（ともにオンライン開催）
- ・東北支部例会 2021年11月13日  
（TKP 仙台西口ビジネスセンターと Zoom のハイブリッド開催）
- ・関東支部企画 2021年11月6日（オンライン開催）
- ・中部支部研究会 2021年12月11日、2022年3月5日（ともにオンライン開催）
- ・中国・四国地区大学間連携イベント  
2021年12月12日（オンライン開催）

## 第2号事業報告：出版物刊行事業

---

### (1) 『紀要』の刊行

2022年3月16日に『JACET Journal』66号が刊行された。会員より応募された論文、リサーチ・ノート、及びブックレビューの3つの分野における論文を厳正に審査し、招待論文3本、会員からの一般論文5本が掲載された。会員及び英語教育関係機関（国立国会図書館、大学基準協会、コンピュータ利用協議会、全国語学教育協会、海外提携学会等）へ送付し、日本の英語教育研究の最新情報を発信した。

### (2) 『Selected Papers』の発行

2022年3月に『JACET International Convention Selected Papers』8号が刊行された。JACET 第60回記念国際大会（オンライン、2021）で口頭発表（一般ポスター発表も含む）した発表者の学術研究を奨励し、論文発表の機会を与えるため、また海外の学会や英語教育関係者に日本の研究をリアルタイムで発信するため、電子ジャーナル（オンライン）として発行した。招待論文1本、一般応募論文8本が掲載された。

### (3) 『JACET 通信』の刊行

- ① 2021年8月1日に『JACET 通信』211号（日本語、ウェブサイト版）
- ② 2021年12月1日に『JACET 通信』212号（日本語、印刷版）
- ③ 2022年3月23日に『JACET 通信』213号（英語、ウェブサイト版）

通信を3回刊行し、大学英語教育関連の情報発信に寄与した。学会の最近の動向や優秀な大学英語教育を紹介することにより、会員の大学英語教員としての意識を向上させることができた。また、国内の他学会からの寄稿により、学際的な教育や研究の動向を知ることもできた。②では創立60周年記念ウィークの報告を行った。

#### (4) 『大学英語教育学会60周年記念誌』の刊行

創立60周年を迎えた大学英語教育学会（以下、JACET）の歴史を記念誌としてまとめ、学会として歩んできた軌跡を振り返り、法人化されたJACETの今後のあるべき姿を導き出すことに貢献した。2021年6月20日に賛助会員編を、2022年4月25日に本編を刊行した。賛助会員編は、過去パートとして『JACETと賛助会員のかかわりの歴史』対談を、現在パートとして賛助会員の紹介、未来パートとして対談、共同研究報告、委託研究報告、情報交換会について掲載した。本編は、JACETの60年を振り返り、会長、元会長、元理事、顧問、海外提携学会、海外名誉会員からのメッセージ、国内・海外名誉会員一覧、運営委員会、特別委員会の活動報告、7支部の活動報告、SIG研究会一覧と紹介、JACETアーカイブ、年譜等の資料を掲載した。学会の歴史の記録・保存のみならず、学会の今後の諸活動の企画・実施・推進に資することができた。また、会員にとっても、学会の歴史・伝統に関する理解を深める機会となった。さらに、日本の外国語・英語教育の歴史に貴重な資料を残すことができた。

#### (5) 『JAAL in JACET Proceedings』の刊行

2022年3月31日に『JAAL in JACET Proceedings』4号が電子ジャーナルとして刊行された。「第4回 JAAL in JACET（日本応用言語学会）学術交流集会（オンライン、2021）」で口頭発表（ポスターも含む）した発表者の学術研究を奨励し、論文発表の機会を与えたものである。JAAL in JACET Proceedings への掲載は、学術交流集会発表者にとってより大きな業績となるだけでなく、研究者同士の情報交換や議論の場として更なる研究の活性化を促進した。また、海外に対し、日本の英語教育研究に関する最新事情を発信した。

#### (6) 支部紀要の発行

各支部で紀要を発行し、会員及び英語教育関係者等に送付（または公開）した。支部紀要は、支部会員の学術研究を奨励して論文発表の機会を与えるとともに、支部会員に研究・教育実践を学び合う機会を与え、支部全体を活性化した。

- ・『北海道支部紀要』18号（冊子） 2022年3月18日
- ・『TOHOKU TEFL』10号（PDF） 2022年3月31日
- ・『JACET 関東支部紀要』9号（PDF） 2022年3月31日
- ・『中部支部紀要』19号（冊子） 2021年12月25日
- ・『JACET Kansai Journal』24号（冊子） 2022年3月31日
- ・『大学英語教育学会中国・四国支部紀要』19号（冊子） 2022年3月31日
- ・『Annual Review of English Learning and Teaching』26号（冊子） 2021年11月30日

#### (7) 支部ニューズレターの発行

各支部でニューズレターを発行し、支部活動動向や、支部会員への英語教育に関する情報提供と情報交換を行った。

- ・『JACET 北海道支部ニューズレター』35号 2022年3月31日
- ・『JACET 東北支部通信』48号 2022年3月31日
- ・『JACET 関東支部ニューズレター』17, 18号 2022年9月30日、2022年3月31日
- ・『JACET Chubu Newsletter』46, 47号 2021年5月21日、12月25日



⑥ ETA-ROC (English Teachers' Association of Republic of China)

2021年11月12日から14日に台湾（オンライン）で開催された ETA-ROC 30th International Symposium on English Teaching and Book Fair に、本学会役員1名が本学会代表として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑦ Thai TESOL(Thailand TESOL)

2022年1月21日から22日にタイ（オンライン）で開催された The 41st Thailand TESOL -PAC International Conference、本学会役員1名が本学会代表として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑧ RELC (Regional Language Centre)

2022年3月14日から16日にシンガポール共和国（オンライン）で開催された RELC 56th International Conference に本学会役員1名が本学会代表者として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

(2) 関係学術団体への派遣II（国内提携学会）

① JALT (The Japan Association for Language Teaching)

2021年11月12日から15日にオンラインで開催された JALT 2021 ONLINE: Communities of Teachers and Learners（全国語学教育学会 第46回年次国際大会教材展示会）に、本学会役員1名が本学会代表者として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

(3) 提携学会からの代表者受け入れ

① JACET 60th Commemorative International Convention (Online, 2021)

2021年8月27日から29日に開催された第60回記念国際大会（オンライン、2021）において、提携学会代表者を招聘し、提携学会代表者によるシンポジウムが行われた。タイトルを“New Forms of International Academic Collaboration: Prospects and Possibilities for ELT in Asia”とし、提携学会間での交流のあり方について、活発な議論が行われた。

## 第5号事業報告：調査研究事業

---

(1) 専門分野別の研究会活動

42の研究会は、それぞれの分野での調査研究を基盤として、会員の資質向上、書籍出版、教材開発、紀要等での論文発表などの活動を行った。それにより、大学英語教育の発展に寄与し、会員相互の専門知識と技能の向上、会員の知見による学術の発展及び社会への還元を行った。また、各研究会の研究成果物を可能な限り公開できるように、そのための整理を行った。

(2) JAAL in JACET（日本応用言語学会）学術交流集会の開催

2021年12月4日にオンラインで「第4回 JAAL in JACET（日本応用言語学会）学術交流集会（東京、2021）」を開催した。一般公募による研究発表、研究発表間に賛助会員によるプレゼンテーション（ライトニングトーク）、賛助会員と一般会員の交流の場として、出版相談コーナーの設置、SIGで実施されていた研究の成果発表、SIG合同フォーラムおよび「遠隔教育の課題」を振り返るシンポジウム、賛助会員と一般会員の情報交換会が行われた。発表者は

『Proceedings Vol.4』(オンライン)に投稿してその成果を公開する機会を与えられた。また、この研究集会で披露された研究成果や知見が各研究者の研究活動に大きな道標となると同時に、広く普及させることで、会員をはじめ応用言語学研究者がより専門性の高い教育研究を行う成果が期待されている。

### (3) 全国都道府県英語教育研究テーマの調査研究

2018年度から着手されていた調査研究の報告書が2022年3月31日に刊行された。本研究により、教育委員会での英語教育テーマの近年の実態把握、大学教職課程でのコアカリキュラムの目標達成見込みの実態把握、特別委員会構成メンバーの大規模調査実行・分析・公開のノウハウ修得が達成された。

## 第6号事業報告：その他 法人事業

---

### (1) 理事会の開催

2021年5月16日、6月20日(2回)、8月24日、12月19日、2022年3月13日に理事会をオンラインで開催し、その他、理事会メール審議を行った。

### (2) 定時社員総会の開催

2021年6月20日に2021年度定時社員総会をオンラインで開催した。2020年度事業報告・収支決算・監事監査報告、令和3年度会員異動、役員選任、定款・会員規程改正等の承認を行った。また、「2020年度に持続化給付金・家賃支援給付金を申請・受給」についての説明を行った。

### (3) その他の委員会の開催

定例の各運営委員会、運営会議、顧問会議、支部委員会、支部役員会を適宜行った。

### (4) 会員総会の開催

例年は国際大会開催期間中に会員総会を行ってきたが、2021年度第2回理事会および総務財務会議で検討した結果、2020年度に引き続き、2021年度もメーリングリスト、ウェブサイト、フォーム入力を利用した会員総会を行った。ウェブサイトに2020年度の事業報告・財務諸表、2021年度の事業計画・予算書、定款や諸規程の資料を掲載し、メーリングリストでリンク先を共有し、9月27日から10月2日までをフォームでの質問受付期間とした。質問はなかったが、会員にJACETの活動状況を周知することができた。

### (5) 将来構想委員会の開催

2022年5月の理事会でJACETの将来的な組織の在り方について最終的な提言をするために、JACET理事・監事の中の若干名で様々な議論を行った。2022年5月15日に委員会を開催し、5年後、10年後のJACETという組織の在り方について、JACETの本部・支部の組織を含めて抜本的な改編の議論を行った。

### (6) 支部総会の開催

コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインでの開催となった。

・北海道支部総会2021年7月14日(オンライン)

- ・東北支部総会 2021年6月26日（対面とZoomのハイブリッド開催）
- ・関東支部総会 2021年7月11日、11月6日（ともにオンライン）
- ・中部支部総会 2021年6月12日、12月11日（ともにオンライン）
- ・関西支部総会 2021年11月20日（オンライン）
- ・中国・四国支部総会 2021年6月5日
- ・九州・沖縄支部総会 2021年10月9日（オンライン）

以上